

2024 年度
インターンシップ等に関する企業アンケート
調査報告書

令和7年6月
富山県インターンシップ推進協議会

目次

I 調査概要.....	1
II 調査結果.....	2
1. 回答企業の属性(回答企業数:221 社)	2
2. 令和6年度のインターンシップ等の実施について	4
(1) 「実施した」と回答した企業 133社.....	4
(2) 「実施を予定していたが、中止した」と回答した企業 11社	15
(3) 「実施しなかった」と回答した企業 77 社.....	21
III 参考資料.....	24

I 調査概要

1. 調査目的

インターンシップの現状や課題を把握するため、実施したもの。

2. 調査項目

(1) 回答企業の属性

(2) インターンシップ等の実施について

① 令和6年度にインターンシップ等を実施した企業について

② 令和6年度にインターンシップ等の実施を予定していたが中止した企業について

③ 令和6年度にインターンシップ等を実施しなかった企業について

3. 調査対象

(1) 調査対象 令和7年2月17日時点で県の企業情報サイト「就活ラインとやま」に登録している企業

(2) 標本数 1,156 社

4. 調査実施

令和7年2月17日(月)～令和7年2月28日(金)

5. 調査方法

企業あてにメールを送信、Google Form のアンケートフォームにより回答

6. 回収結果

・送信数 1,156 社

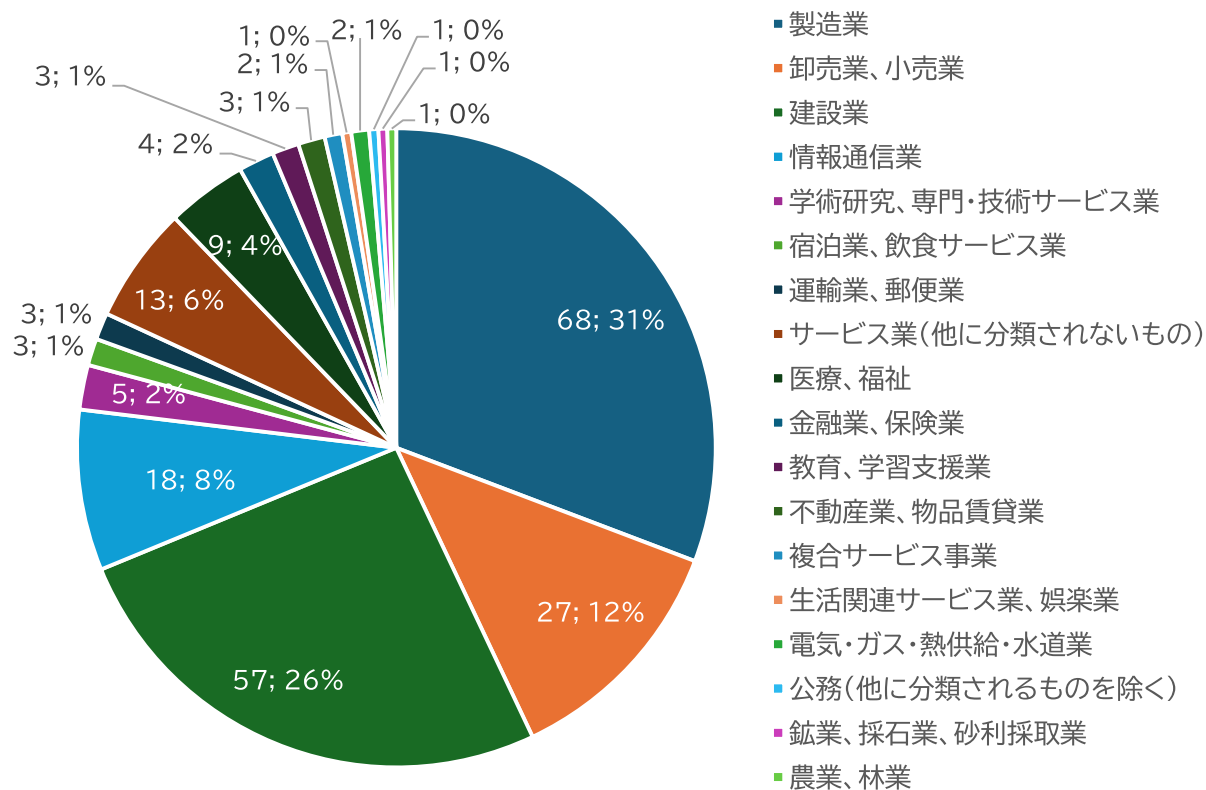
・有効回答数 221 社

・有効回答率 19.1%

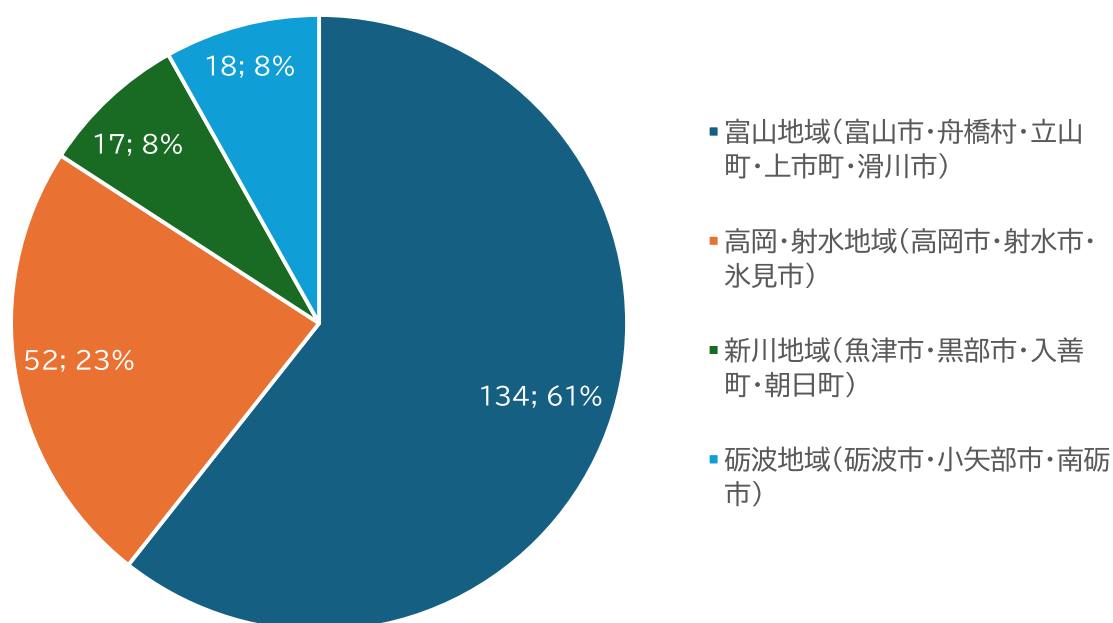
Ⅱ 調査結果

1. 回答企業の属性(回答企業数:221 社)

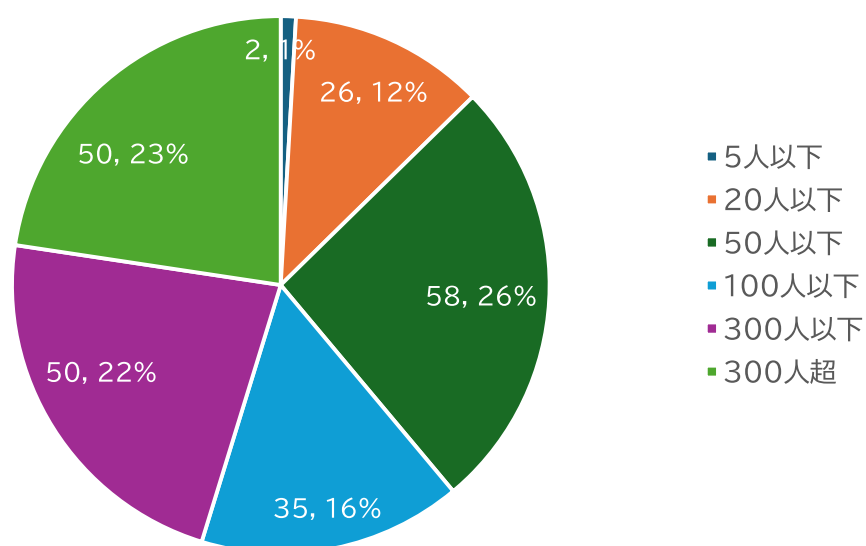
(1) 産業分類



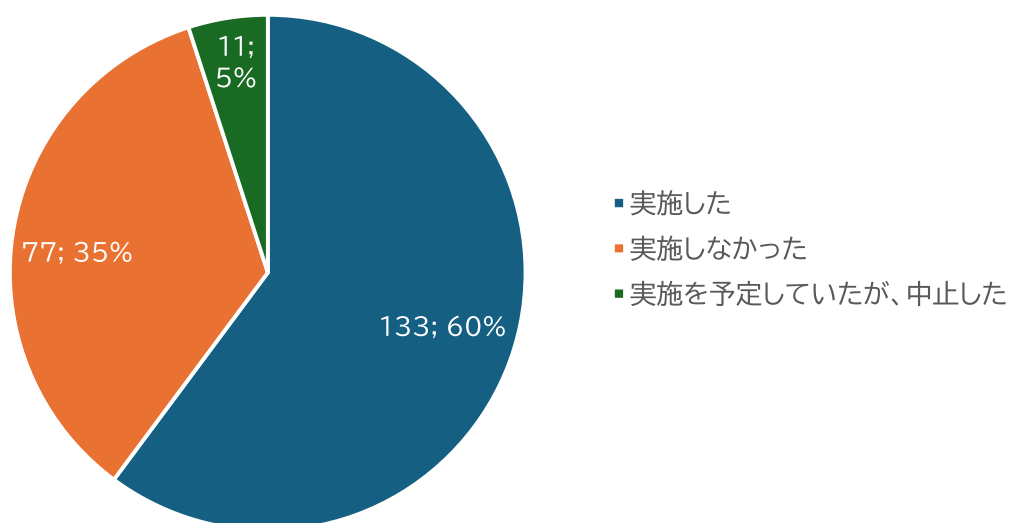
(2) 事業所の所在地



(3) 従業員数



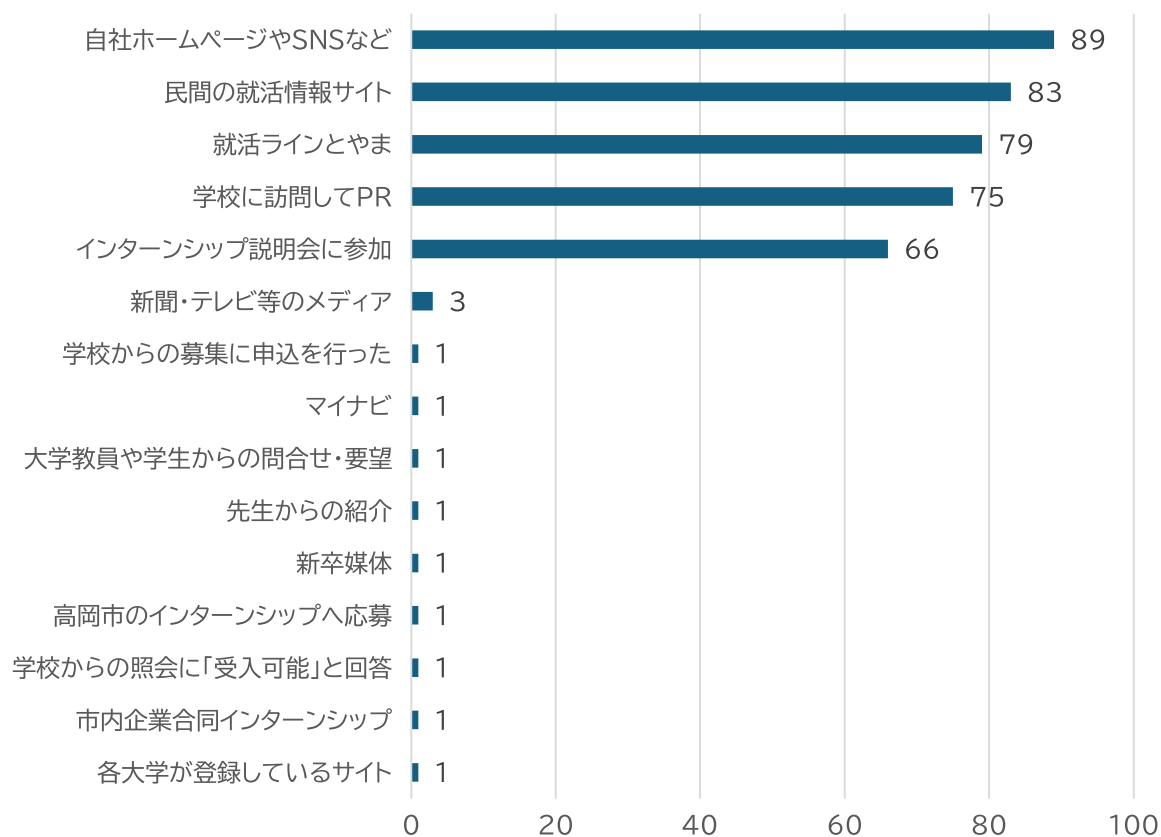
(4) 今年度のインターンシップ等の実施



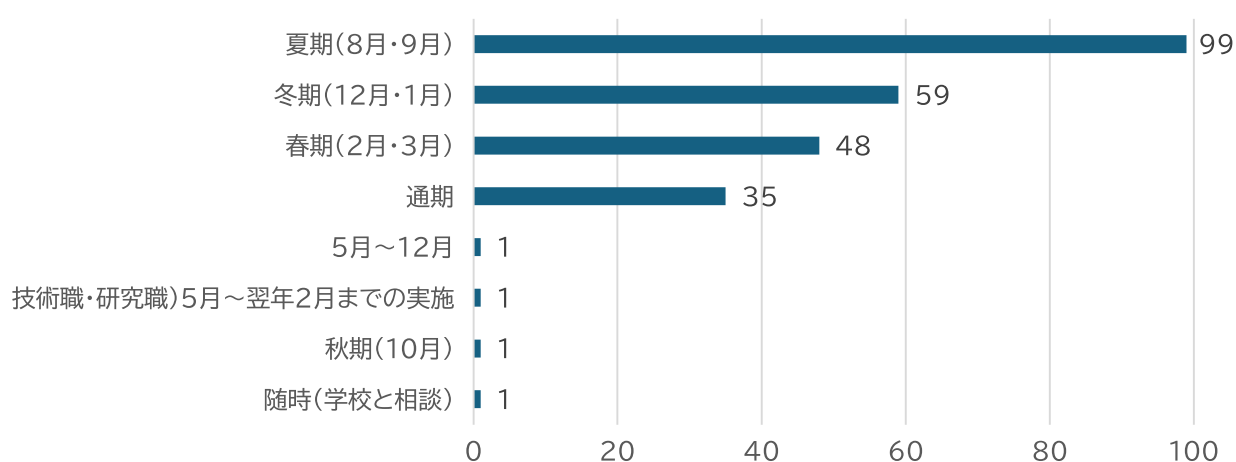
2. 令和6年度のインターンシップ等の実施について

(1) 「実施した」と回答した企業 133社

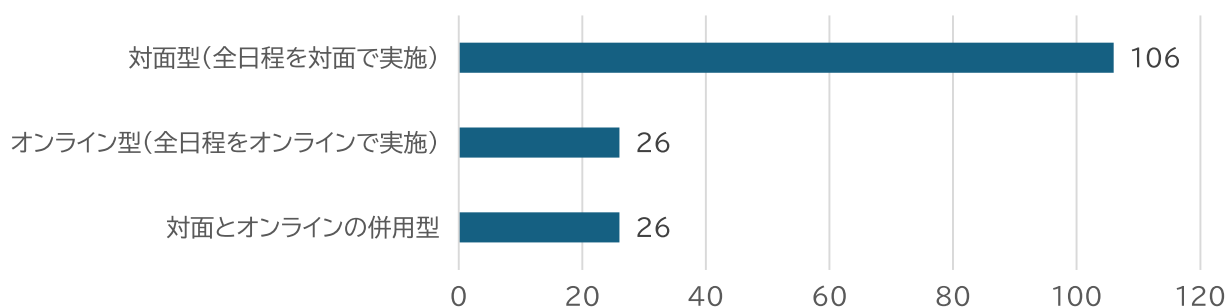
■インターンシップ等の募集や広報の方法(複数回答可)



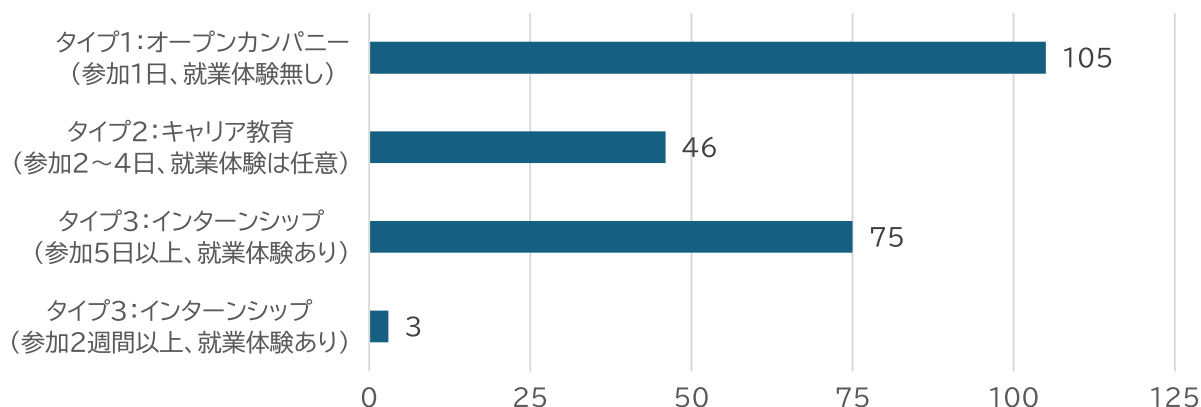
■インターンシップ等の実施時期(予定を含む)(複数回答可)



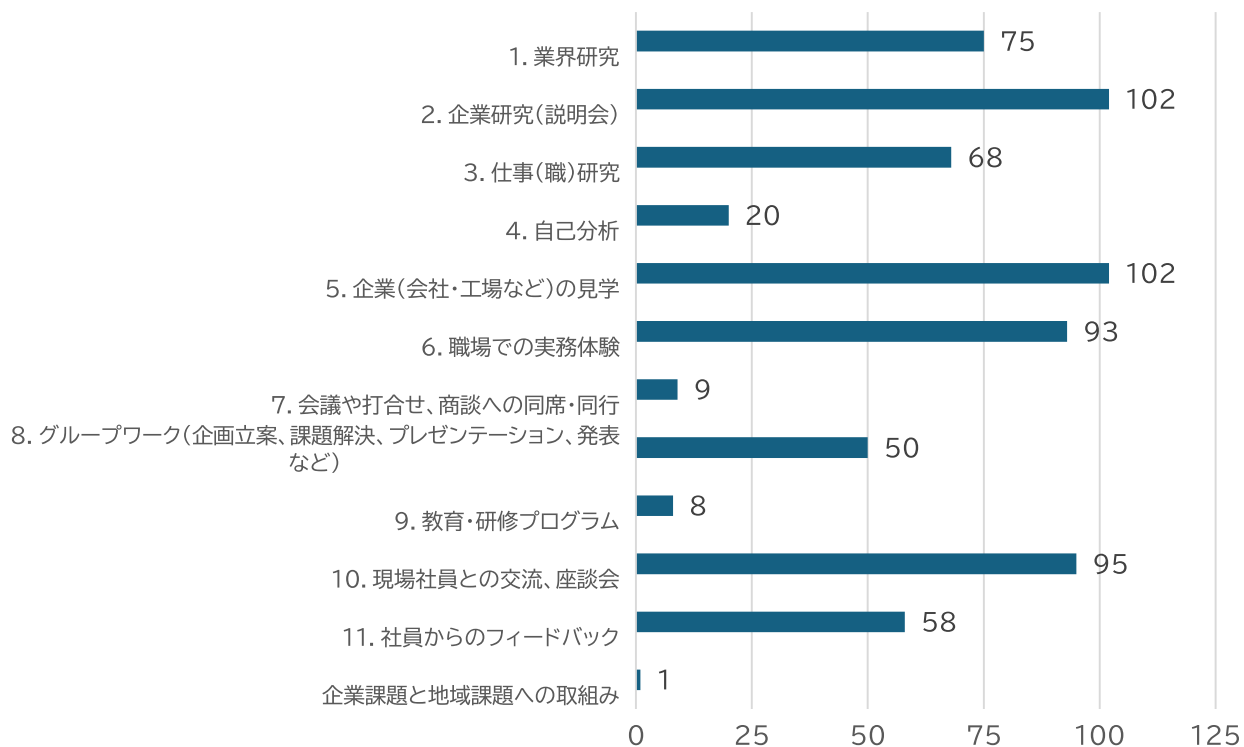
■実施済み(または予定)インターンシップ等の形態(複数回答可)



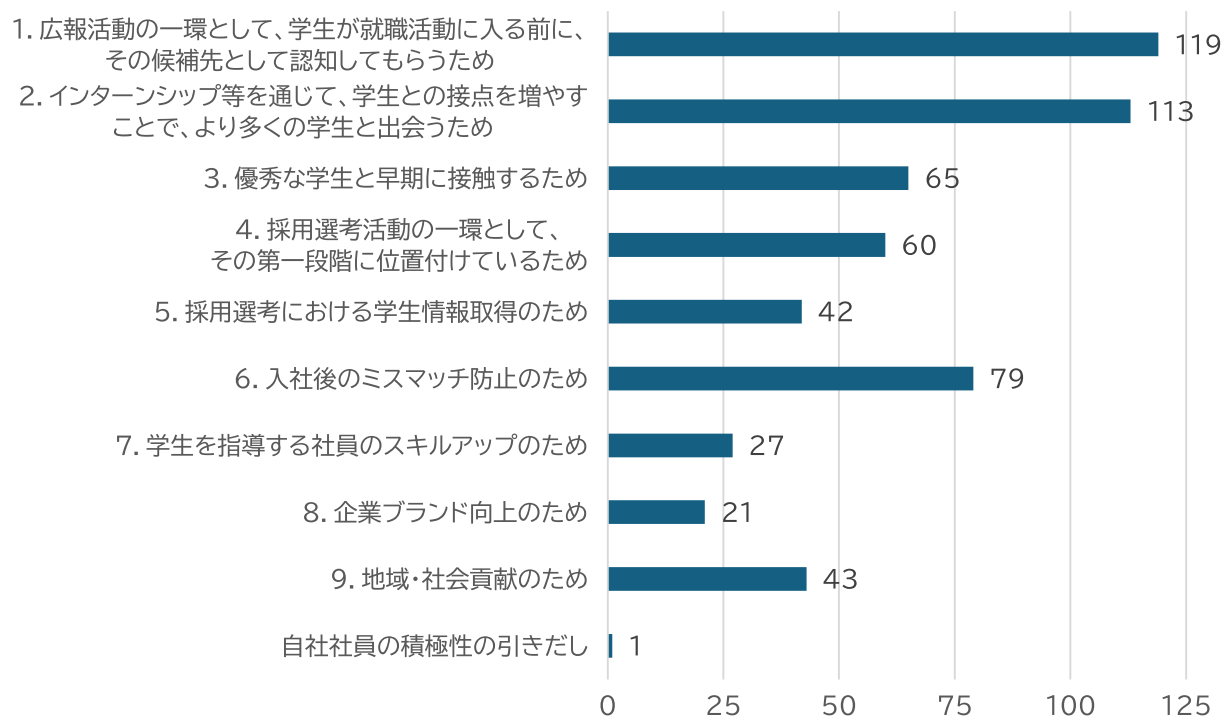
Q1.インターンシップ等の内容(複数回答可)



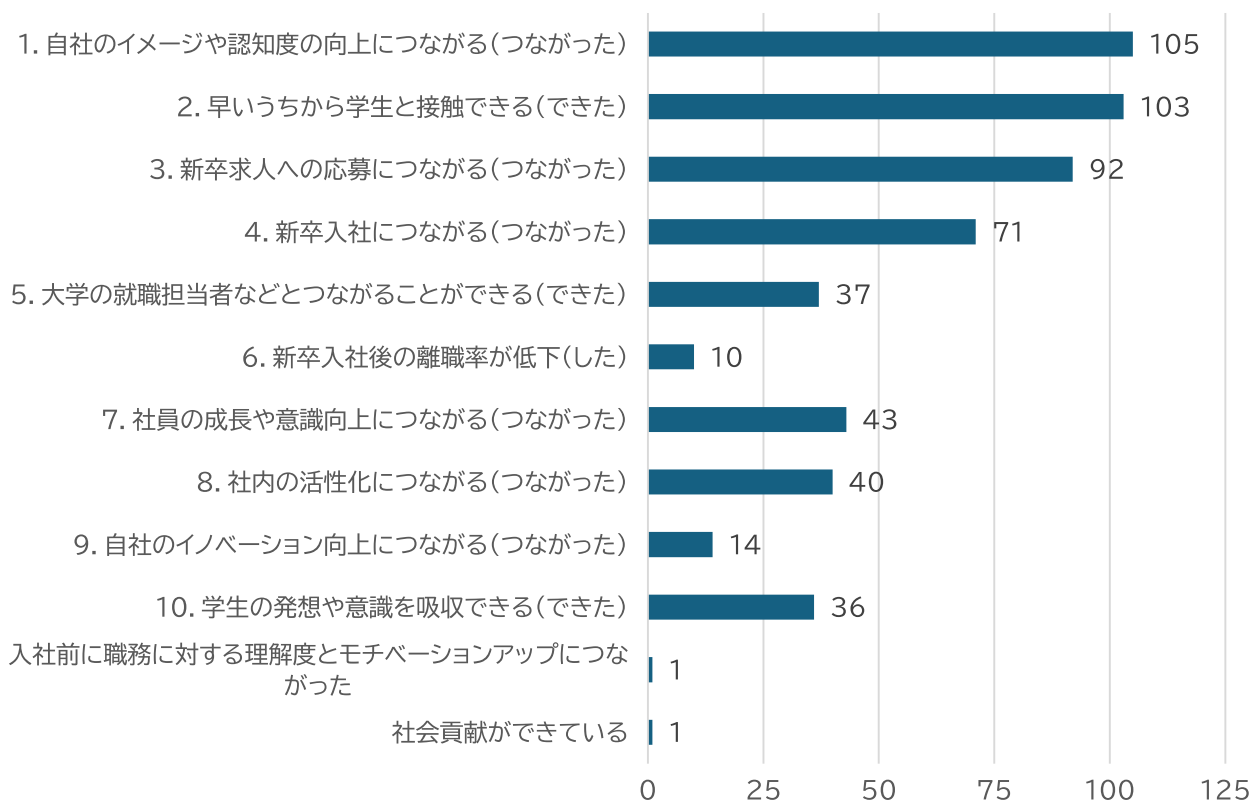
Q2.実習内容(複数回答可)



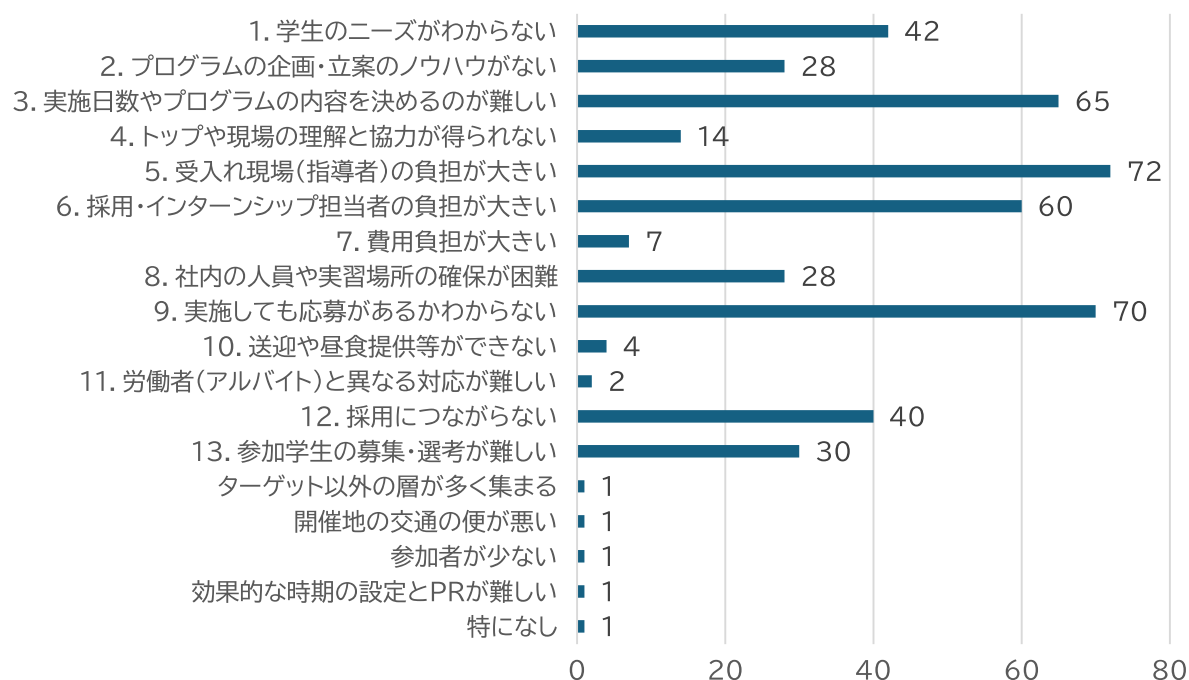
Q3.インターンシップ等を実施する目的(複数回答可)



Q4.インターンシップ等を実施する(した)ことによるメリット(複数回答可)



Q5.インターンシップ等を実施するうえでの課題(複数回答可)



Q6.インターンシップ等に参加する学生への要望

【学生の企業研究や今後の働き方に関する回答 12 件】

- ・いろいろな業種を見てほしい、幅広く企業のインターンシップに参加していただきたい。
- ・文系、理系問わず参加してほしい。
- ・就職先の候補として参加してもらえると嬉しい。
- ・ネームバリューに捕らわれずに県内の多くの企業の取り組みを見て頂きたい。
- ・証券業はまだまだ「厳しい」「きつい」といったイメージが持たれがちだが、先入観なく参加してほしい。
- ・インフラ整備に目を向けて欲しい。
- ・学生に業界や業務を知ってもらう為に開催しているので、気軽に参加して欲しい(他2件)
- ・会社の中でどのような職種があるかしっかり見極め、将来自身がどのような働き方をしたいか見て欲しい。
- ・社員とたくさん交流して、自分が働く姿をイメージしてほしい。

【学生のインターンシップ等への参加姿勢に関する回答 15 件】

- ・小さなことでもよいのでたくさん質問してほしい、疑問点は積極的に聞いてほしい。(他4件)
- ・主体的に就業体験に参加してくれること。
- ・インターンシップに参加する学生さんは、真面目な方・熱心な方が多いです。ただ、余り発言をあまりされないので、積極的に意見を言ってもらってもよいと思います。
- ・業界や職種、働き方に興味があること(他2件)、単位目的ではなく、会社への興味を持ってもらいたい。
- ・とりあえず申込みして参加した。ではなく目的意識をしっかりと持ったうえで申込みと参加をしてほしい。
- ・きっかけや目的を聞いても目的を得た回答が少ない。会社に求めていることを明確に示してほしい。
- ・意思表示を分かりやすくしてほしい。コミュニケーション能力

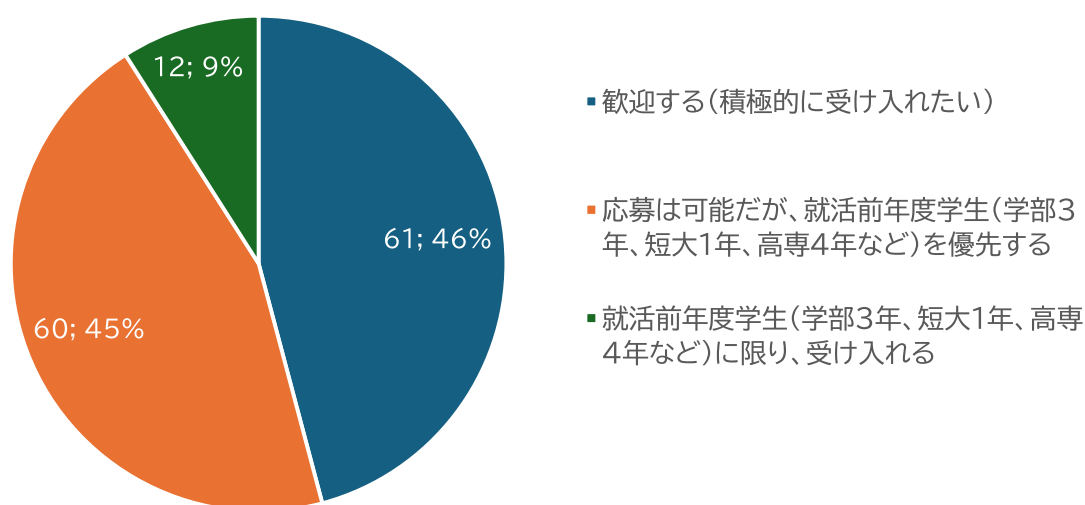
【学生の事前準備等に関する回答 10 件】

- ・最低限、参加企業の事前調べをしてきてほしい。(他2件)、質問事項の整理
- ・参加後の連絡には対応してもらいたい。(電話やメールなど)(他1件)
- ・直前のキャンセルは現場に迷惑がかかる、弁当や関連部署の準備があるため、当日キャンセルが厳しい。
- ・昨年、一昨年と当日体調不良で不参加になった学生がいたので、参加する前の体調管理をしっかりして欲しい。
- ・工場実習の準備(作業服等)をお願いしたい。
- ・インターン参加前に最低限のマナーは教育機関から指導してほしい。

【その他 4 件】

- ・時期・日数・内容についてアレンジ可能なのでいつでもお問い合わせください。
- ・来ていただくだけで大丈夫です
- ・特になく、会社見学で十分です
- ・入所者様に対して尊敬や優しい気持ちで接してほしい

Q7.低学年時(学部1年、2年)のインターンシップ等の受け入れ



■「歓迎する(積極的に受け入れたい)」と回答した理由

【企業・業界の認知度向上のため 25件】

- ・自社の認知度向上を図るため(他5件)、早い段階で企業、業界認知を計りたい。(他6件)
- ・選択肢のひとつとして多くの学生さんに見て欲しい。学生に見てもらえる機会を増やしたい。(他2件)
- ・低学年のうちから様々な企業を見ておくことが、のちの就職活動につながると思うから。(他2件)

- ・早期選考が進んでおり大企業へ向いてしまう前に、地元の中小企業に触れてほしいため。就職本気度では大企業の募集にはかなわないため。(他1件)
- ・建設業に興味を持ってもらうため。
- ・実際にこれまでも低学年を受け入れている。少しでも業界イメージの改善に努めたいので。
- ・一人でも多くの方に自社を知っていただきたいから。どなたでもお客様になりうる可能性があるから。
- ・採用だけの目的ではなく、幅広い年齢層の方に会社を知っていただけたらと思って低学年でも歓迎しています。

【学生との接点を増やすため 8件】

- ・まずは学生との繋がりを作りたい。早い時期から学生と繋がることができるから。(他 3 件)
- ・早い段階で学生と接点を持てるのであれば低年次でも受け入れたいと思う。
- ・低学年から知って頂ける貴重な機会、そして関係強化に繋がるかと存じます。
- ・採用選考が早まっている傾向にあるため、学生がより企業と関わる機会を増やせるので有ればぜひ受け入れたい。
- ・業界全体で人手不足のため、少しでも早いうちから接点を持っておきたいため。

【その他 11 件】

- ・低学年の学生は周りがインターンシップに参加しているから参加したいという受動的な行動ではなく、自らの判断で早くから参加することで、先の就職活動の方向性を確認していきたいといった能動的な行動であると思うので、尊重したいと思っています。(他1件)
- ・インターンシップでの活動目的を考慮し、年次問わず受入れ可としているため。
- ・参加したいと思ってくれる学生は広く受け入れたいと考えているから。
- ・将来のビジョンが明確になることで、良い方向に学生の意識が広がり、結果的に当社とのミスマッチも防げると考えている。
- ・社会貢献という位置づけのため。
- ・学生が就職活動に対してどう考えているかなどの情報を集めるため。
- ・高校、中学でも希望があればやりたい。
- ・社会経験が乏しいので、早い段階での社会経験として記憶に残りやすい
- ・従来そのようにしてきた。
- ・学年不問なので。

■「応募は可能だが、就活前年度学生(学部3年、短大1年、高専4年など)を優先する」と回答した理由

【採用につなげるため 15 件】

- ・応募・選考・採用につなげたい、できるだけすぐに採用につながる学生と接触したい。(他6件)
- ・新卒採用に苦慮しており、今年こそ採用につなげたいから。
- ・(就活前年度学生以外を受け入れても)採用に繋がるかわからない。
- ・まずは新卒母集団の形成が急務であるため。

- ・参加可能だがどうしても人数調整できない場合は直近の採用に繋がる学生を優先したい。(他1件)
- ・院卒志望で3年生の子を受け入れた実績もあるが、基本は就職学年の子に優先して見てもらいたい。
- ・就職観に差があるため、直近の活動に影響がある学年の方の方がよいと感じております。
- ・選考までに学部3年生と接触できる期間のほうが短いから。

【企業側の受け入れ態勢によるもの 12 件】

- ・1, 2年生の対応ができるほど余裕があまりないため、受入れ人数を増やすと、現場の負担が大きくなるので。(他2件)
- ・採用担当が少なく、就活前年度学生に集中する必要があるため。(他1件)
- ・リソースも限られているため、できるだけ採用活動に直接連動させたい。
- ・大規模ではないため、対応できる人数・回数に限界があるため。(他3件)
- ・参加人数に上限があるインターンシップに関しては、就活前年度学生を優先しています。基本的に低学年次のインターン参加も積極的に受け入れており、早期に会社のことを知ってもらえることに魅力を感じています。

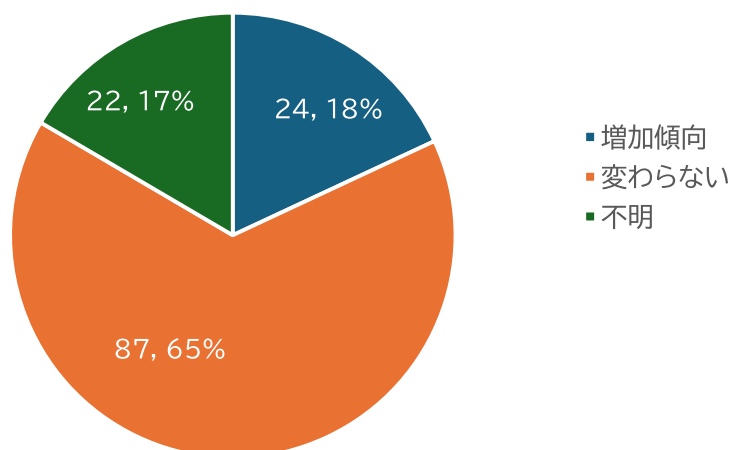
【その他 8件】

- ・学部1年、2年生はまずは学業やクラブ活動に専業し、まずは自分の学ぶ力や学びたい方向性を確立することが大切と考えます。
- ・現時点では、採用活動における学生との早期接触を一番の目的としているが、人員予算ともに会社側が対応できるかどうか、採用への効果があるかどうか、学生の質がどうか(学業や学校生活も充実してほしい)等により、現時点では就活前年度学生(学部3年、短大1年、高専4年など)のみを受け入れている。低学年次のインターンシップの受入については、様子をみて判断していきたい。
- ・様々な説明をする際のレベル感を揃えたいため。
- ・ミスマッチを防ぐため。
- ・低学年次からの応募がないため。
- ・当社を理解いただけるのは低学年時でも興味があれば受け入れたい。
- ・仕事研究や職業選択でなく、単位取得を目的とする学生がいるため。
- ・認知度の低いこの業界のことを広く知ってもらいたい。

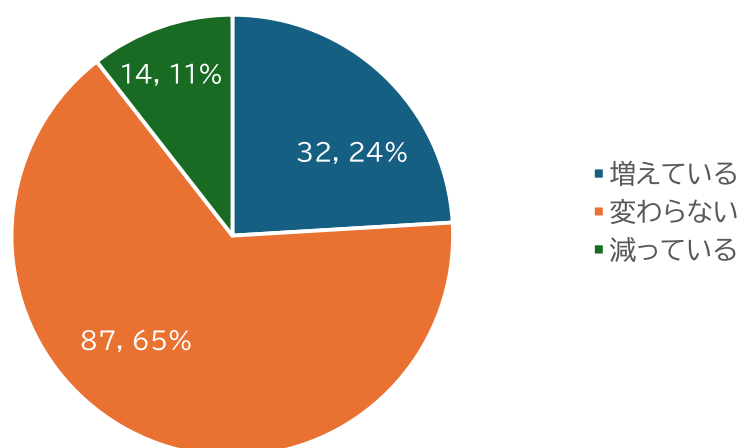
■就活前年度学生(学部3年、短大1年、高専4年など)に限り、受け入れると回答した理由

- ・採用につながる情報が多くあるため直近の就活学生を募集したい。
- ・就活に対する向き合い方に差が生じるため。
- ・カリキュラムを考えるのが難しいため。
- ・低学年次向けのプログラムではないため。
- ・低学年次の受入れ体制が確立できていないため。
- ・枠が限られているから。
- ・現場の受け入れの負担が大きいため。

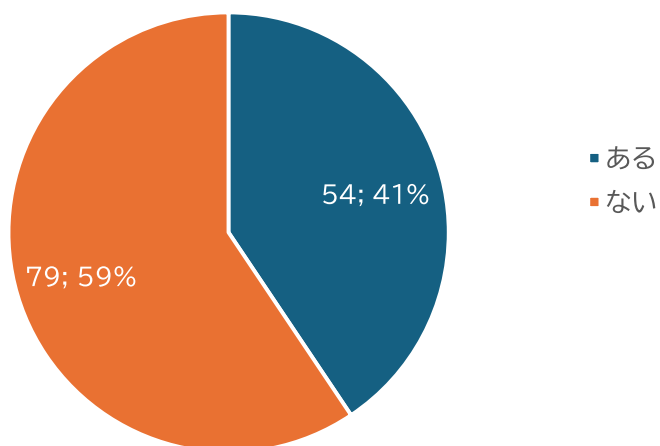
Q8.インターンシップ等の実施による、新卒求人への応募状況(過去3年間の状況について)



Q9. 実際に入社した新卒者のうち、自社インターンシップ等参加者の割合(過去3年間の状況について)



Q10.採用選考におけるインターンシップ等参加者への優遇措置



■「ある」と回答された場合、具体的な優遇措置をお書きください。

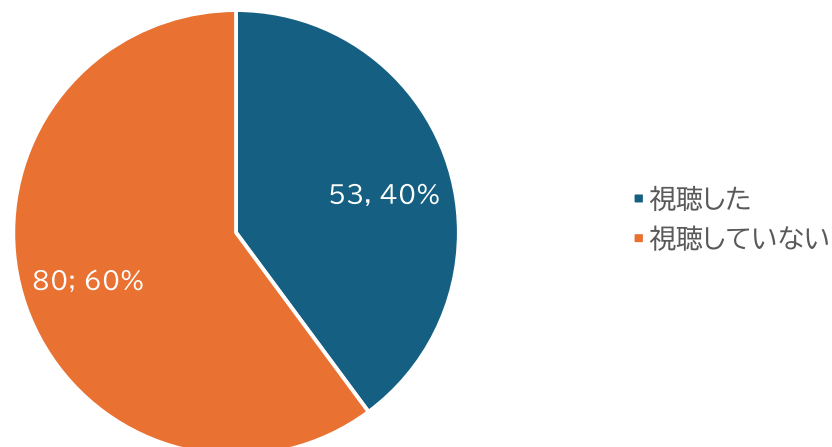
【早期選考・選考の免除・優遇 38 件】

- ・選考の案内(他2件)
- ・早期選考への応募が可能(他 20 件)
- ・参加者だけのセミナー(会社説明会)の開催(他1件)
- ・選考フローの一部免除・短縮(他5件)
- ・選考の第一段階である会社説明会への参加をスキップできる。(他3件)
- ・書類審査の免除(他2件)
- ・1 次選考の免除、1 次選考突破確約
- ・具体的に優遇措置として条件面で好転することはないが、面接や面談の回数は少なく済んでいる。

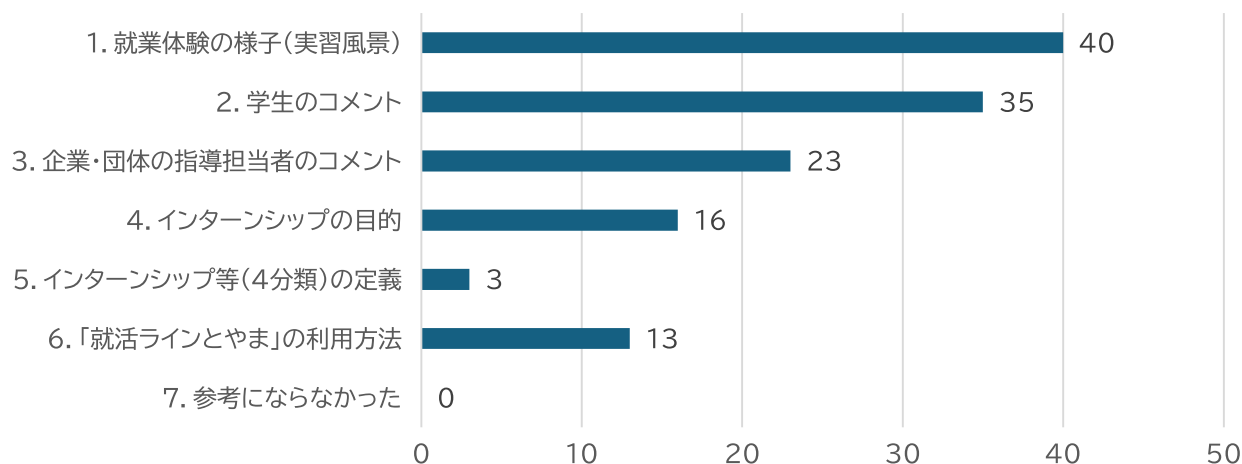
【その他 6件】

- ・自社施設の優待券配布
- ・キャリア教育、就活相談(個別面談)、リクルーター面談の実施(他1件)
- ・今年から実施予定ではあるが具体的な内容は現在検討中
- ・採用試験を受ける前に必須
- ・自社の風土、社員の働き方を肌で感じていることから本人は納得感を持って入社している。

Q11.PR 動画「インターンシップでみつける！未来の自分 2024in 富山」の視聴



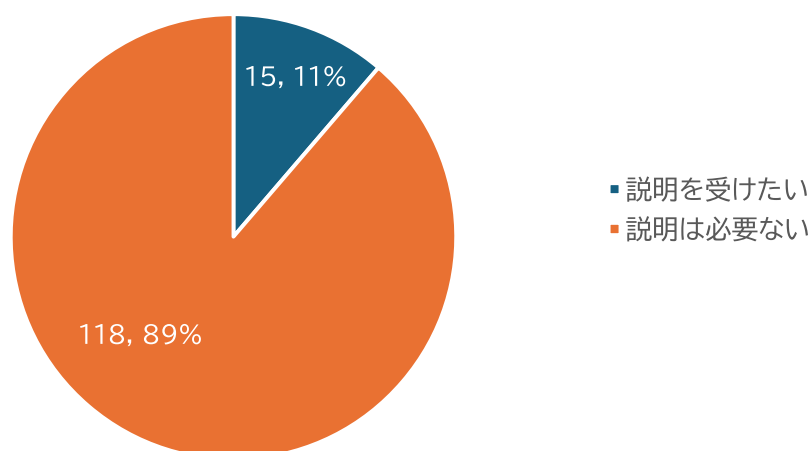
■Q11で「視聴した」と回答の方へ 参考になったのはどの内容ですか(複数回答可)



■PR 動画の内容や活用方法等について、お気づきの点やご意見などをお書きください。

- ・就業体験内容を参考にしたいと思います。
- ・現場の映像が細かく写っているので、企業説明会時の資料として活かすことができる。
- ・実際のグループワークなど体験できることや学べる事が実際に見て感じることができました。参加してみたいと感じる内容でした。
- ・学生目線で「インスタ」掲載のプログラムを作りたい！（大高さん参考）
- ・PR 動画の企業様も学生もきちんと話されていて見本になります。
- ・富山県の中小企業のインターンシップ事例などを就活生にも企業にももっとたくさん紹介してほしい。
- ・弊社も紹介して頂きたいです。
- ・視聴回数の多い PR 動画がどのようなものか知りたい。
- ・再生回数が少ない。

Q12.インターンシップ等に関して、当センターからの説明をご希望されますか。



Q13.その他、ご意見などございましたら、自由にご記入ください。

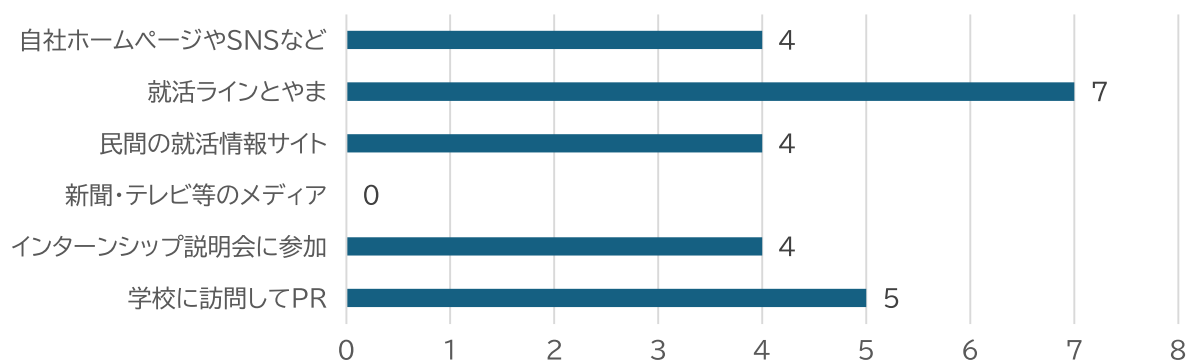
- ・タイプ1～4とインターンシップの定義が明確になり、募集の際にも気を付けていきたいなと思っています。
- ・企業認知や、母集団形成に苦戦しておりますが、少しでも知って頂けるよう、大学訪問・サイト更新・説明会の参加も尽力して参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
- ・富山県インターンシップ推進センター 平井様のご指導があつて令和6年度は初めて学生に参加していただきました。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・就活ラインとやま「求職者情報(一覧)」の動きが全く見えない
- ・学生となかなか接触できません。
- ・今後ともよろしくお願い申し上げます。

(2)「実施を予定していたが、中止した」と回答した企業 11社

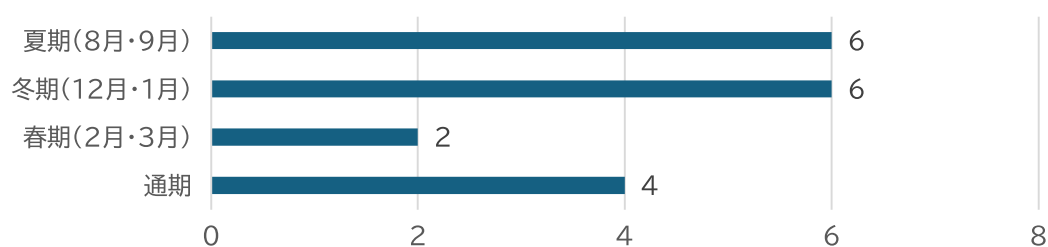
■中止の理由を教えてください。

- ・応募者がいなかったため。(他4件)
- ・参加者の当日辞退により。
- ・応募者との日程が合わず中止となった。
- ・通常業務に追われ、開催の猶予がなかった。
- ・社内状況等を踏まえて。
- ・学校から断られた。
- ・学校側から中止の案内があったため。

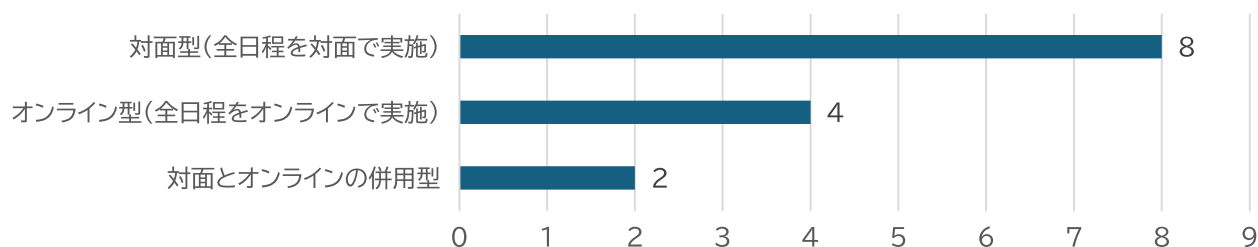
■インターンシップ等の募集や広報の方法(複数回答可)



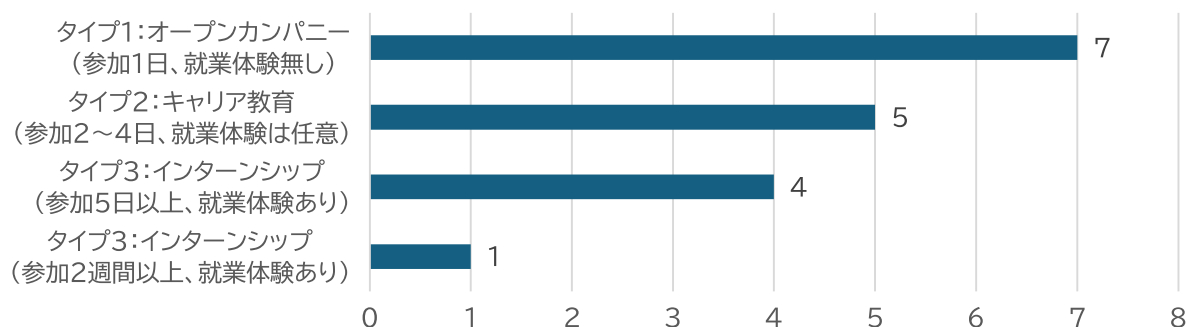
■インターンシップ等の実施時期(予定を含む)(複数回答可)



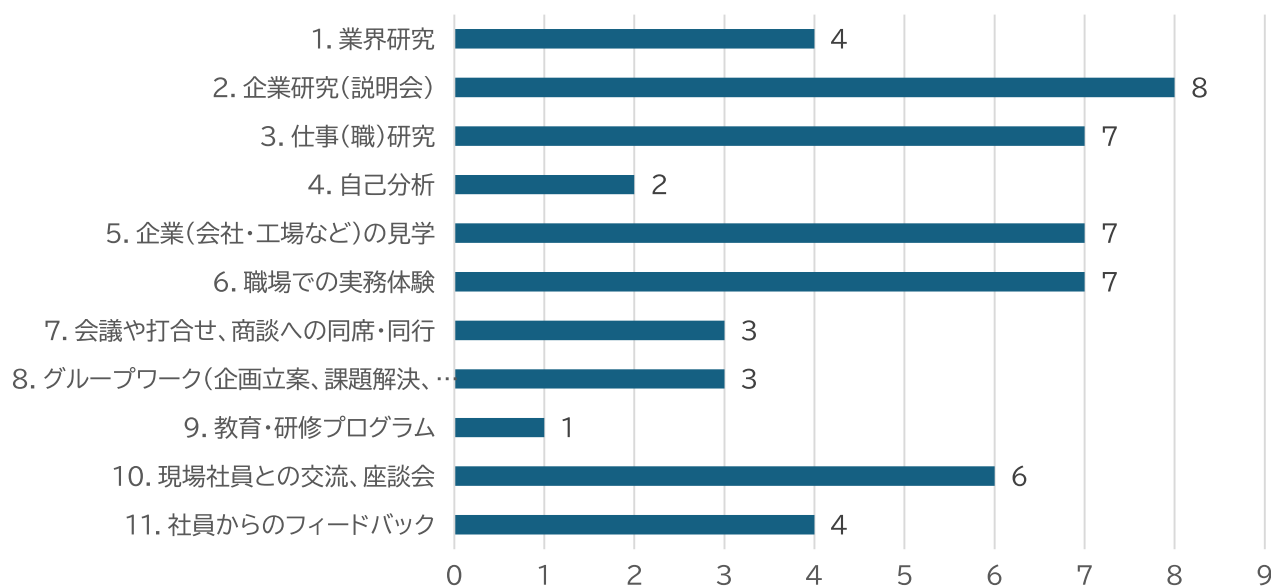
■実施済み(または予定)インターンシップ等の形態(複数回答可)



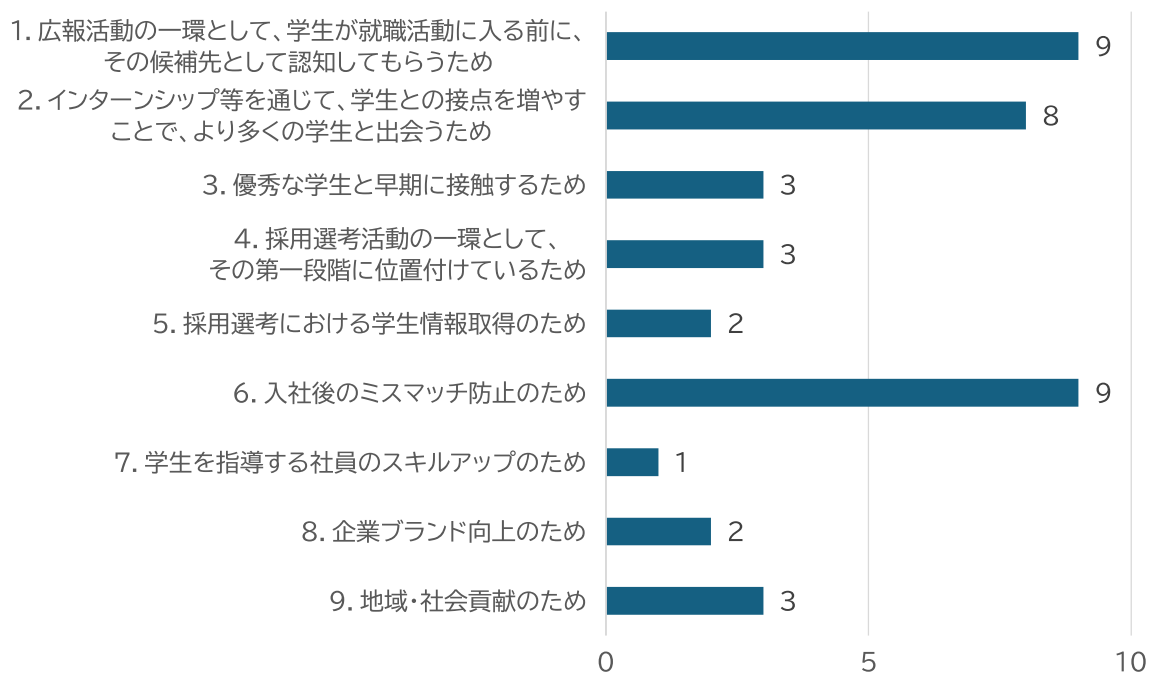
Q1.インターンシップ等の内容(複数回答可)



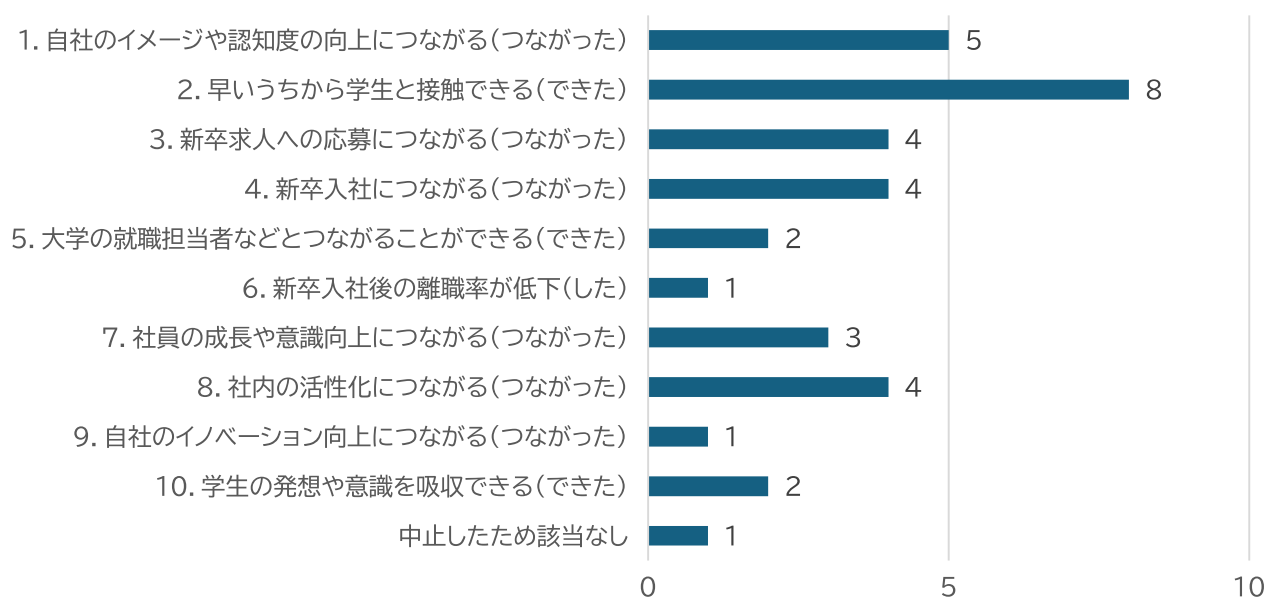
Q2.実習内容(複数回答可)



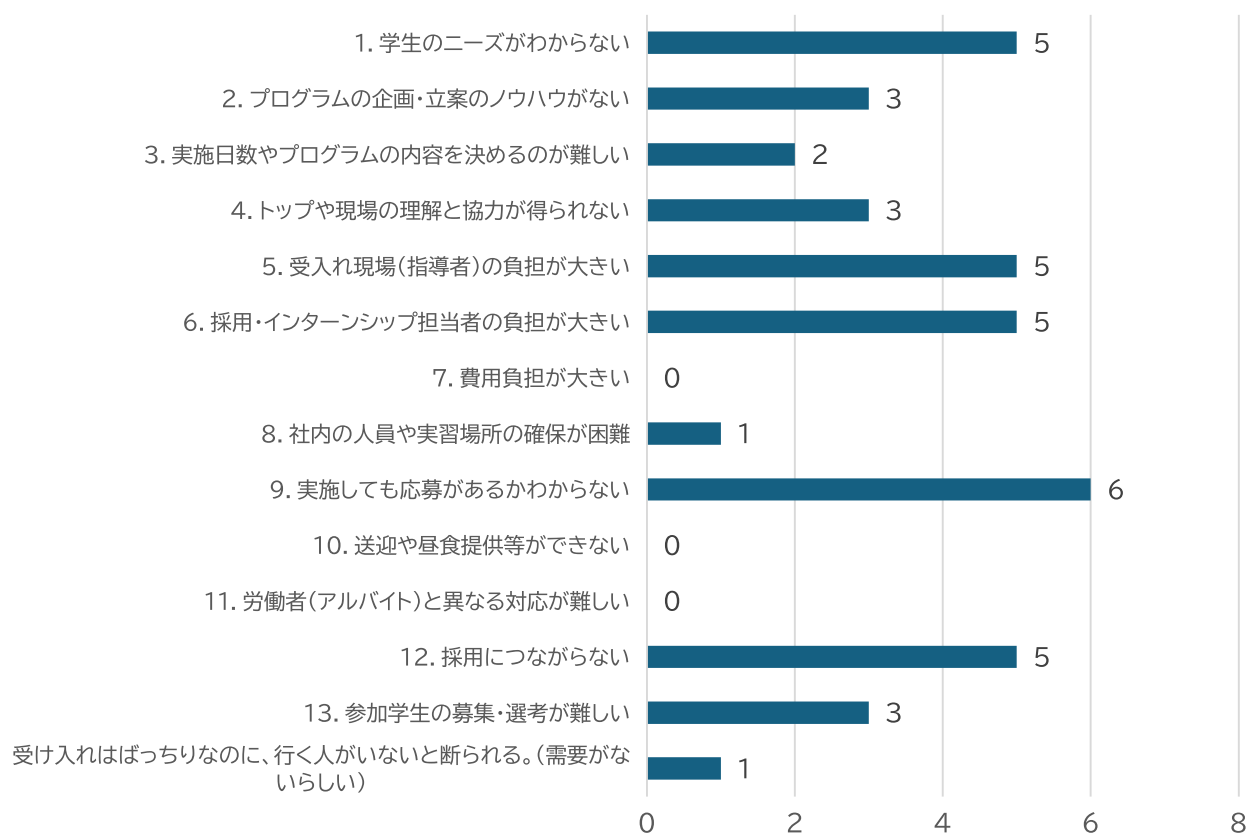
Q3.インターンシップ等を実施する目的(複数回答可)



Q4.インターンシップ等を実施する(した)ことによるメリット(複数回答可)



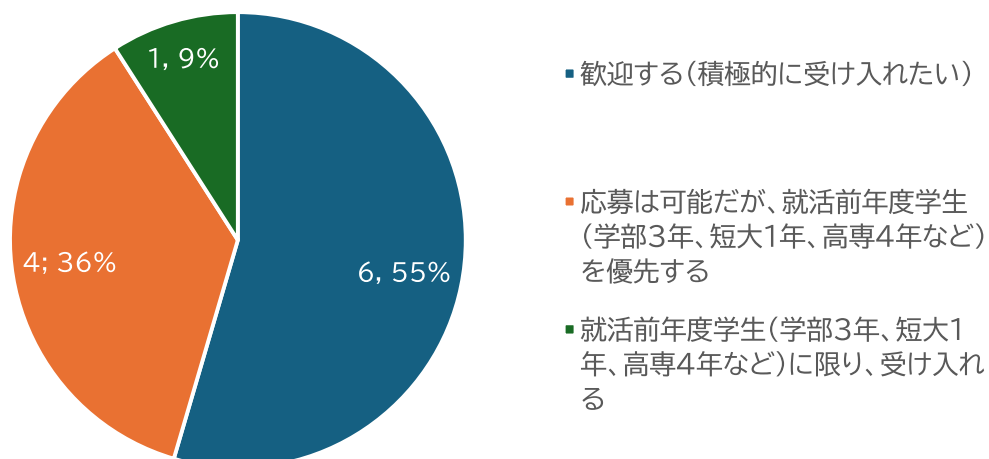
Q5.インターンシップ等を実施するうえでの課題(複数回答可)



Q6.インターンシップ等に参加する学生への要望(具体的にお書きください。)

- ・実際に働くことをイメージして参加してほしい。
- ・食卓をつかさどる食品スーパーの魅力を感じてほしい。
- ・建設業の専門職種で、中小の社長が夢を伝えに来るのに、参加する場がない。

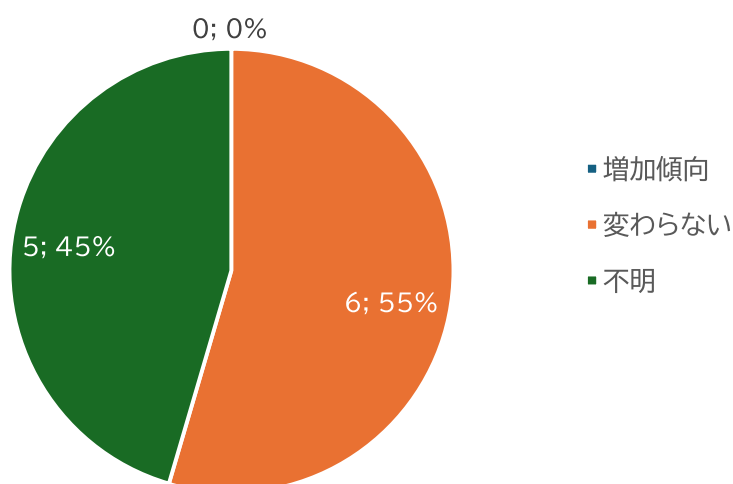
Q7. 低学年時(学部1年、2年)のインターンシップ等の受け入れ



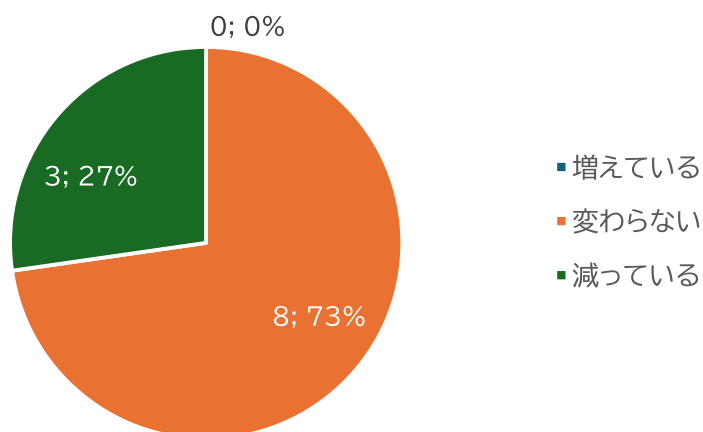
■歓迎する(積極的に受け入れたい)と回答した理由

- ・企業理解促進のため。
- ・興味を持ってくれた学生さんと分かち合いたい。
- ・就職活動の早期化により、早くから視野に入れてもらいたい。
- ・インターンシップからの入社の流れに対しては可能性が低く、応募してきた学生のため、会社の社員の教育のためとなるような位置づけだから。
- ・高学年時にはすでに内定をもらっていることが多かった。
- ・露出が少ないため。準備はしているのに。

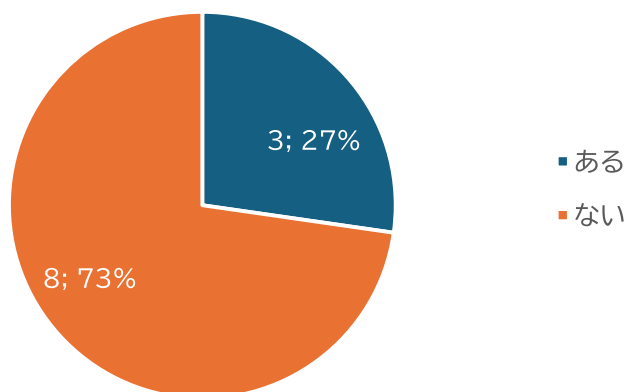
Q8.インターンシップ等の実施による新卒求人への応募状況(過去3年間の状況について)



Q9.実際に入社した新卒者のうち、自社インターンシップ等参加者の割合(過去3年間の状況について)



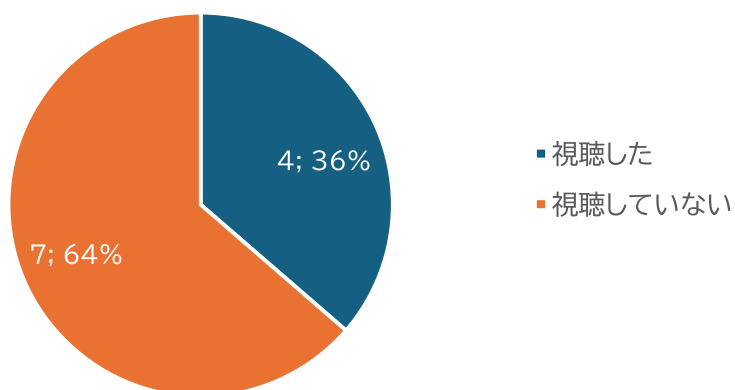
Q10.採用選考におけるインターンシップ等参加者への優遇措置



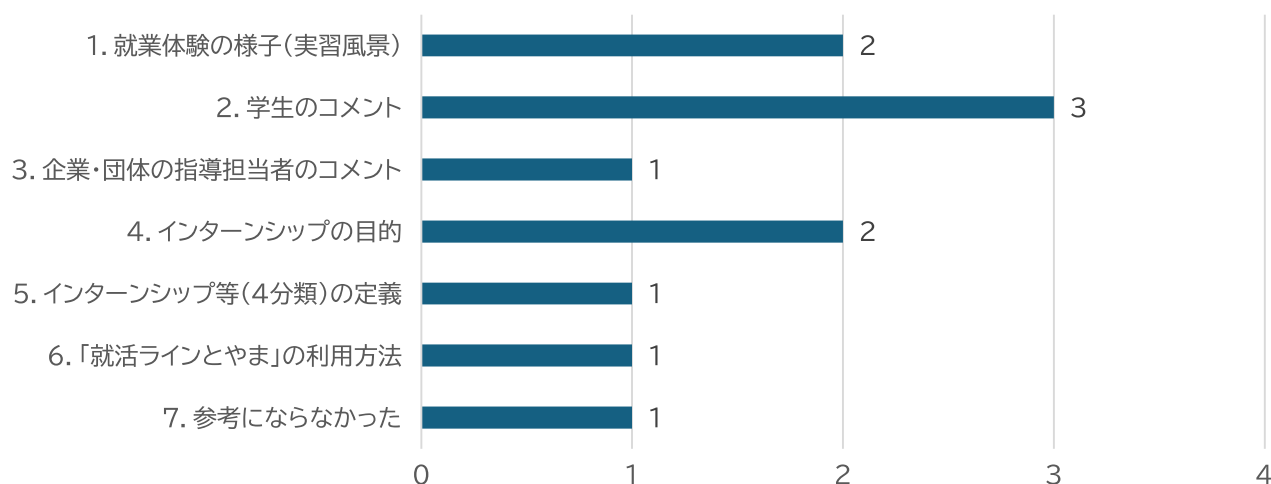
■「ある」と回答された場合、具体的な優遇措置をお書きください。

・早期選考への移行、選考フロー短縮

Q11.PR 動画「インターンシップでみつける！未来の自分 in 富山」の視聴



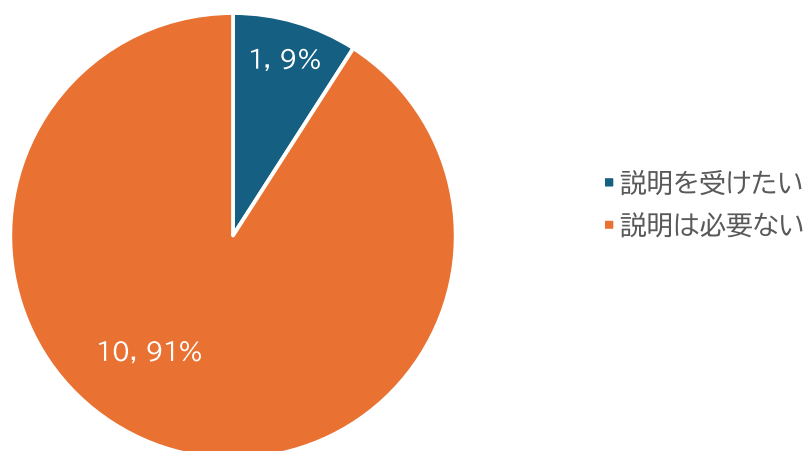
■PR動画を視聴された企業・団体様へ 参考になったのはどの内容ですか(複数回答可)



■PR動画の内容や活用方法等について、お気づきの点やご意見などをお書きください。

・SNS 作成をより具体的に知ることができた。

Q12.インターンシップ等に関して、当センターからの説明をご希望されますか。



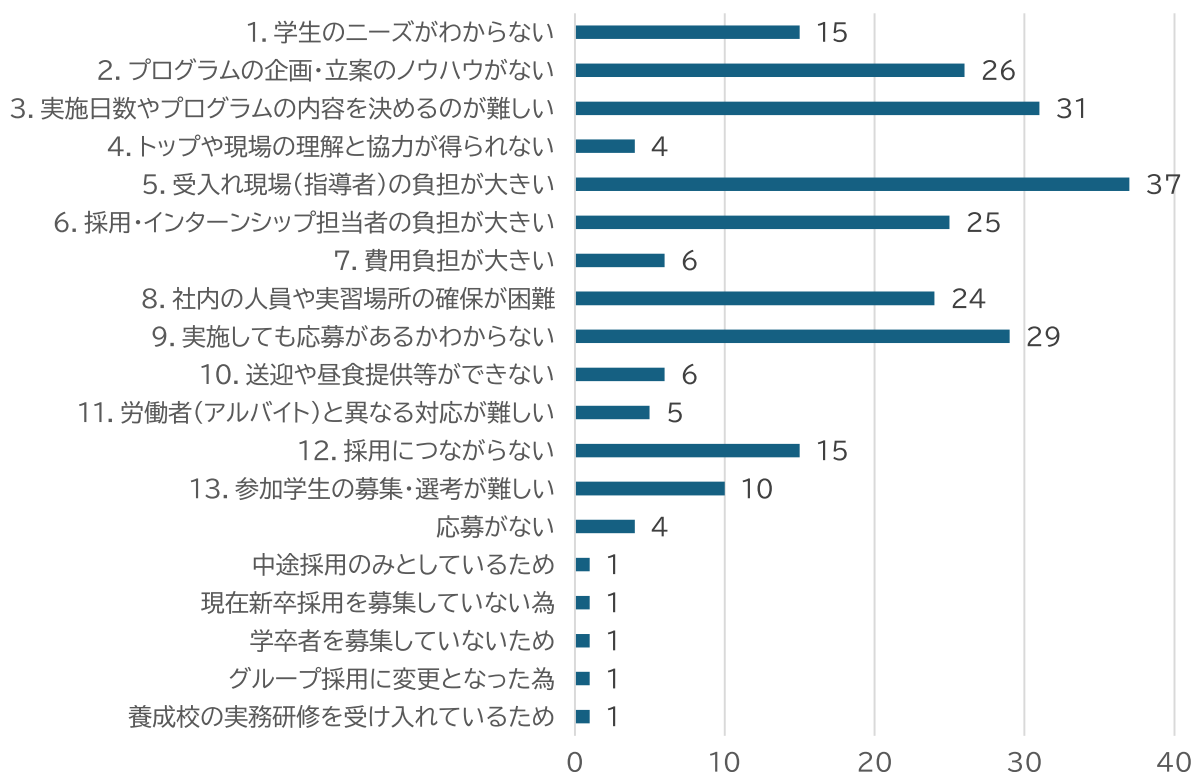
Q13.その他、ご意見などございましたら自由にご記入ください。

・人気業種もあるだろうが我々建設業の専門職種の業者には、いつもインターンシップや企業説明会に応募するも落選続き。なのに大きな会社は同じ建設業でも参加されている。同じ土俵にも立てないのが若者をあきらめる理由だ。

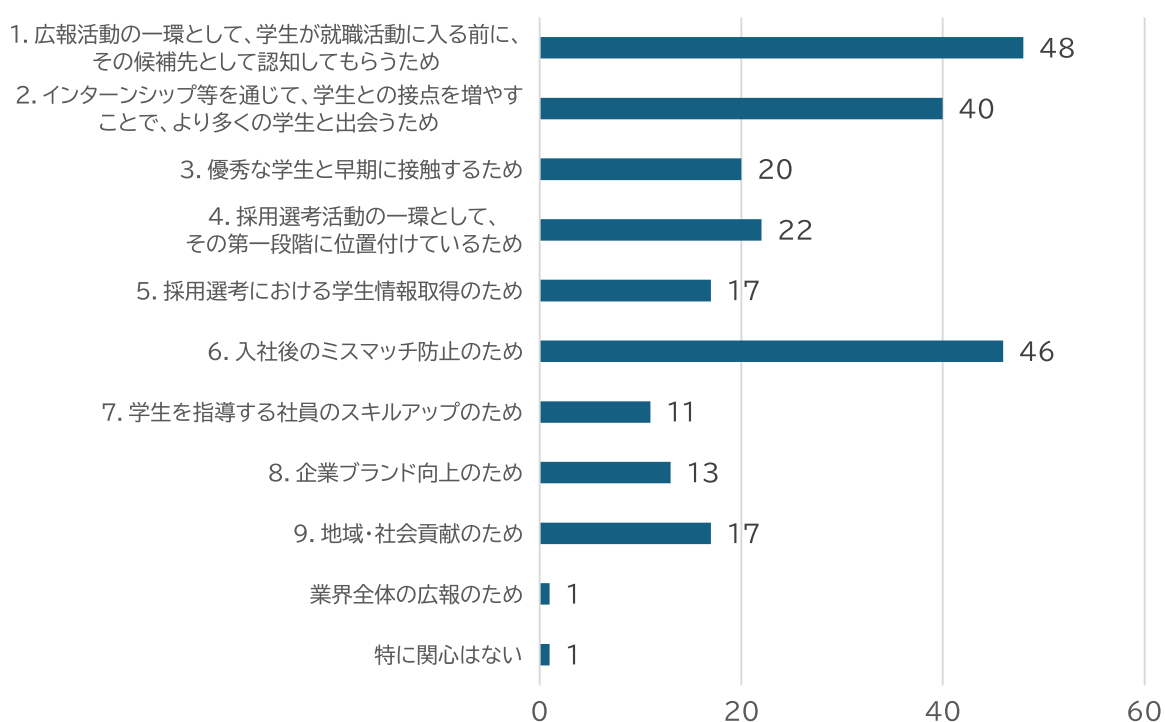
・就活ライン富山への一元化により以前より応募が減ってしまった感がある。

(3)「実施しなかった」と回答した企業 77 社

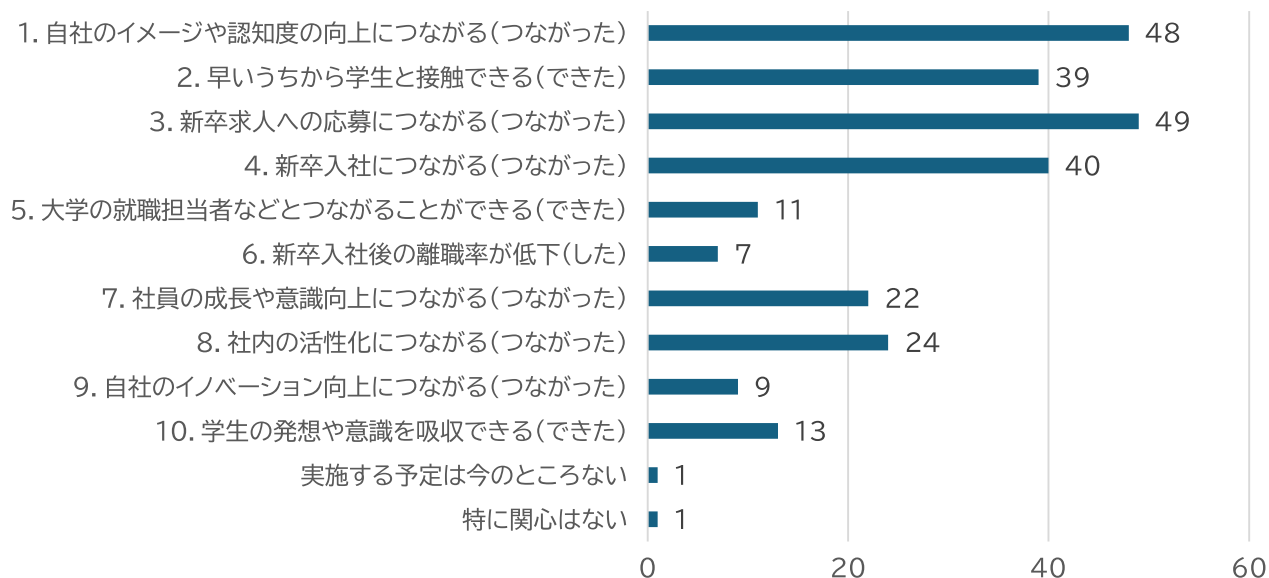
■インターンシップ等を実施するうえでの課題(複数回答可)



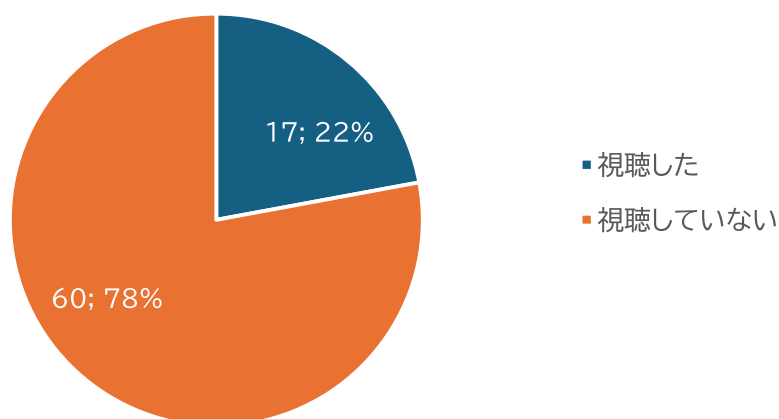
■インターンシップ等を実施する目的で関心のあるもの(複数回答可)



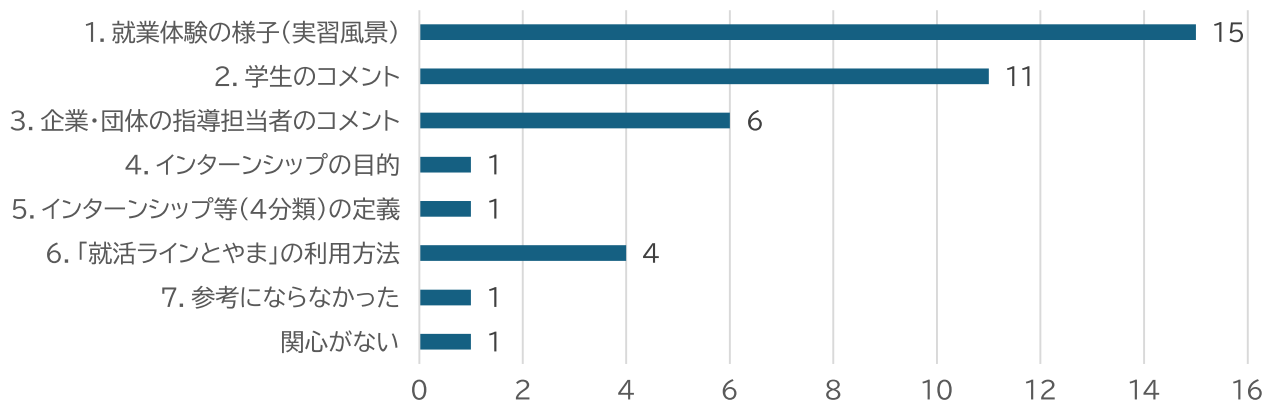
■インターンシップ等を実施する(した)ことによるメリットとして関心のあるもの(複数回答可)



■PR 動画「インターンシップでみつける！未来の自分 2024in 富山」の視聴



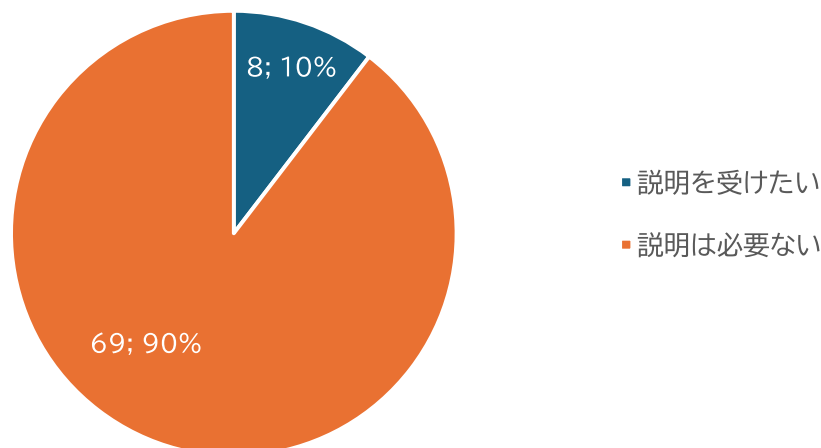
■PR 動画を視聴された企業・団体様へ 参考になったのはどの内容ですか(複数回答可)



■PR 動画の内容や活用方法等について、お気づきの点やご意見などをお書きください。

- ・弊社が想定した以上に、学生の方に深く業務体験させていることが印象的で参考となった。
- ・動画に出演している企業側のスタッフの年齢層が高過ぎではないだろうか？学生側としては本音で話せるような若い社員をもっと出演させるべきでは？
- ・見たことがなかったので参考にさせていただきます。

■インターンシップ等に関して、当センターからの説明をご希望されますか。



■その他、ご意見などございましたら自由にご記入ください。

- ・インターンシップで学生に内々定を出したり、学生を囲い込んだりするのはあまりにも不公平すぎる。
- ・インターンシップを実施して、どのくらいの割合で採用に繋がっているのかを知りたい。
- ・採用活動の人員が足りていない状況での採用活動が難しい。
- ・受入体制が整っていないので社内で検討したいです。
- ・中々インターンシップを企画しても参加する学生さんがいないのが現状です。本年はエリアを限定して試験的に実施してみようとは思っており、成功例が出来次第、全社に向けて展開していきたいと思っております。

Ⅲ 参考資料

アンケートフォーム(Google Form)

共通の質問

■ 産業分類*

日本標準産業分類の大分類からお答えください(1つだけ)。

■ 中分類

大分類に対応する中分類をご記入ください。(分類項目表はこちら [日本標準産業分類表\(中分類\)](#))

■ 事業所の所在地*

富山県内企業・団体は本社所在地をお答えください。県外企業・団体の場合は、インターンシップ等を実施する富山県内事業所の所在地をお答えください(1つだけ)。

- ・ 富山地域(富山市・舟橋村・立山町・上市町・滑川市)
- ・ 高岡・射水地域(高岡市・射水市・氷見市)
- ・ 新川地域(魚津市・黒部市・入善町・朝日町)
- ・ 砺波地域(砺波市・小矢部市・南砺市)

■ 従業員数*

(注)パートタイマー等を含めた実人数をお答えください(8時間換算は不要、1つだけ)。

県外企業・団体やホールディングスまたはグループ会社の場合は、企業全体の人数でお答えください。

- ・ 5人以下
- ・ 20 人以下
- ・ 50 人以下
- ・ 100 人以下
- ・ 300 人以下
- ・ 300 人超

■ 今年度のインターンシップ等の実施*

- ・ 実施した
- ・ 実施を予定していたが、中止した
- ・ 実施しなかった

インターンシップ等を「実施した」と回答した企業への質問

■ インターンシップ等の募集や広報の方法(いくつでも)*

「その他」とご回答の方は、具体的にお書きください。

- ・ 自社ホームページや SNS など
- ・ 就活ラインとやま
- ・ 民間の就活情報サイト
- ・ 新聞・テレビ等のメディア
- ・ インターンシップ説明会に参加
- ・ 学校に訪問して PR
- ・ その他:

■ インターンシップ等の実施時期(予定を含む)(いくつでも)*

(注)夏期・冬期・春期は学生の長期休暇期間、通期は年度内(4月～翌3月の長期休暇を除く期間)を指します。

「その他」とご回答の方は、具体的にお書きください。

- ・ 夏期(8月・9月)
- ・ 冬期(12月・1月)
- ・ 春期(2月・3月)
- ・ 通期
- ・ その他:

■ 実施済み(または予定)インターンシップ等の形態(いくつでも)*

- ・ 対面型(全日程を対面で実施)
- ・ オンライン型(全日程をオンラインで実施)
- ・ 対面とオンラインの併用型

Q1. インターンシップ等の内容(いくつでも)*

- ・ (タイプ1):オープンカンパニー ⇒ 参加1日、就業体験無し
- ・ (タイプ2):キャリア教育 ⇒ 参加2～4日、就業体験は任意
- ・ (タイプ3):インターンシップ ⇒ 参加5日以上、就業体験あり
- ・ (タイプ3):インターンシップ ⇒ 参加2週間以上、就業体験あり

Q2. 実習内容(いくつでも)*

「その他」とご回答の方は、具体的にお書きください。

1. 業界研究
2. 企業研究(説明会)
3. 仕事(職)研究
4. 自己分析
5. 企業(会社・工場など)の見学
6. 職場での実務体験
7. 会議や打合せ、商談への同席・同行
8. グループワーク(企画立案、課題解決、プレゼンテーション、発表など)
9. 教育・研修プログラム
10. 現場社員との交流、座談会
11. 社員からのフィードバック
12. その他:

Q3. インターンシップ等を実施する目的(いくつでも)*

「その他」とご回答の方は、具体的にお書きください。

1. 広報活動の一環として、学生が就職活動に入る前に、その候補先として認知してもらうため
2. インターンシップ等を通じて、学生との接点を増やすことで、より多くの学生と出会うため
3. 優秀な学生と早期に接触するため
4. 採用選考活動の一環として、その第一段階に位置付けているため
5. 採用選考における学生情報取得のため
6. 入社後のミスマッチ防止のため
7. 学生を指導する社員のスキルアップのため

8. 企業ブランド向上のため
9. 地域・社会貢献のため
10. その他:

Q4. インターンシップ等を実施する(した)ことによるメリット(いくつでも)*
「その他」とご回答の方は、具体的にお書きください。

1. 自社のイメージや認知度の向上につながる(つながった)
2. 早いうちから学生と接触できる(できた)
3. 新卒求人への応募につながる(つながった)
4. 新卒入社につながる(つながった)
5. 大学の就職担当者などにつながる(できた)
6. 新卒入社後の離職率が低下(した)
7. 社員の成長や意識向上につながる(つながった)
8. 社内の活性化につながる(つながった)
9. 自社のイノベーション向上につながる(つながった)
10. 学生の発想や意識を吸収できる(できた)
11. その他:

Q5. インターンシップ等を実施するうえでの課題(いくつでも)*
「その他」とご回答の方は、具体的にお書きください。

1. 学生のニーズがわからない
2. プログラムの企画・立案のノウハウがない
3. 実施日数やプログラムの内容を決めるのが難しい
4. トップや現場の理解と協力が得られない
5. 受入れ現場(指導者)の負担が大きい
6. 採用・インターンシップ担当者の負担が大きい
7. 費用負担が大きい
8. 社内的人员や実習場所の確保が困難
9. 実施しても応募があるかわからない
10. 送迎や昼食提供等ができない
11. 労働者(アルバイト)と異なる対応が難しい
12. 採用につながらない
13. 参加学生の募集・選考が難しい
14. その他:

Q6. インターンシップ等に参加する学生への要望(具体的にお書きください。)

Q7. 低学年次(学部1年、2年)のインターンシップ等の受入れ(1つだけ)*

- ・ 歓迎する(積極的に受け入れたい)
- ・ 応募は可能だが、就活前年度学生(学部3年、短大1年、高専4年など)を優先する
- ・ 就活前年度学生(学部3年、短大1年、高専4年など)に限り、受け入れる

Q7 のように回答された理由をお書きください。

Q8. インターンシップ等の実施による、新卒求人への応募状況(過去3年間の状況について1つだけ)*

- ・ 増加傾向
- ・ 変わらない
- ・ 不明

Q9. 実際に入社した新卒者のうち、自社インターンシップ等参加者の割合(過去3年間の状況について1つだけ)*

- ・ 増えている
- ・ 変わらない
- ・ 減っている

Q10. 採用選考におけるインターンシップ等参加者への優遇措置*

- ・ ある
- ・ ない

・「ある」と回答された場合、具体的な優遇内容をお書きください。

Q11. PR 動画「インターンシップでみつける！未来の自分 2024 in 富山」の視聴*

・[ダイジェスト版\(5分 42 秒\)](#)

・[本編\(25 分 25 秒\)](#)

- ・ 視聴した
- ・ 視聴していない

・PR 動画を視聴された企業・団体様へ

参考になったのはどの内容ですか(いくつでも)

「その他」とご回答の方は、具体的にお書きください。

1. 就業体験の様子(実習風景)
2. 学生のコメント
3. 企業・団体の指導担当者のコメント
4. インターンシップの目的
5. インターンシップ等(4分類)の定義
6. 「就活ラインとやま」の利用方法
7. 参考にならなかった
8. その他:

・PR 動画の内容や活用方法等について、お気づきの点やご意見などをお書きください。

Q12. インターンシップ等に関して、当センターからの説明をご希望されますか。*

- ・ 説明を受けたい
- ・ 説明は必要ない

・「説明を受けたい」と回答された企業・団体様へ

インターンシップ等についてのお問合せがございましたら、お気軽にご連絡ください。お問合せ先:富山県インターンシップ推進センター(076-482-3420)差し支えなければ、当センターからご連絡いたしますので、企業・団体名やご担当者様のご連絡先をご記入ください。

Q13. その他、ご意見などございましたら、自由にご記入ください。

「実施を予定していたが、中止した」と回答した企業への質問

・中止の理由を教えてください。*

以降、インターンシップ等を「実施した」と回答した企業への質問と同様

インターンシップ等を「実施しなかった」と回答した企業への質問

・インターンシップ等を実施するうえでの課題(いくつでも)*

「その他」とご回答の方は、具体的にお書きください。

1. 学生のニーズがわからない
2. プログラムの企画・立案のノウハウがない
3. 実施日数やプログラムの内容を決めるのが難しい
4. トップや現場の理解と協力が得られない
5. 受入れ現場(指導者)の負担が大きい
6. 採用・インターンシップ担当者の負担が大きい
7. 費用負担が大きい
8. 社内の人員や実習場所の確保が困難
9. 実施しても応募があるかわからない
10. 送迎や昼食提供等ができない
11. 労働者(アルバイト)と異なる対応が難しい
12. 採用につながらない
13. 参加学生の募集・選考が難しい
14. その他:

・インターンシップ等を実施する目的で関心のあるもの(いくつでも)*

「その他」とご回答の方は、具体的にお書きください。

1. 広報活動の一環として、学生が就職活動に入る前に、その候補先として認知してもらうため
2. インターンシップ等を通じて、学生との接点を増やすことで、より多くの学生と出会うため
3. 優秀な学生と早期に接触するため
4. 採用選考活動の一環として、その第一段階に位置付けているため
5. 採用選考における学生情報取得のため
6. 入社後のミスマッチ防止のため
7. 学生を指導する社員のスキルアップのため
8. 企業ブランド向上のため
9. 地域・社会貢献のため
10. その他:

・インターンシップ等を実施する(した)ことによるメリットとして関心のあるもの(いくつでも)*

「その他」とご回答の方は、具体的にお書きください。

1. 自社のイメージや認知度の向上につながる(つながった)
2. 早いうちから学生と接触できる(できた)
3. 新卒求人への応募につながる(つながった)
4. 新卒入社につながる(つながった)
5. 大学の就職担当者などにつながる(できた)
6. 新卒入社後の離職率が低下(した)
7. 社員の成長や意識向上につながる(つながった)
8. 社内の活性化につながる(つながった)
9. 自社のイノベーション向上につながる(つながった)
10. 学生の発想や意識を吸収できる(できた)
11. その他:

以降、インターンシップ等を「実施した」と回答した企業への質問 Q.11～Q.13 と同様